



SDGsアクションをふり返ろう



今日の目標

**1・2学期の取り組みをふり返って
SDGsアクションを評価しよう！**



今日の授業の進み方

1

自分のSDGsアクションの工夫点や気づきをグループメンバーに伝えよう！

2

相手のSDGsアクションの感想を伝えよう

3

1・2学期の取り組みからSDGsアクションを評価しよう



ステップ1

**自分のSDGsアクションの工夫点や気づきを
グループメンバーに伝えよう！**



発表原稿のステップ5・6をグループメンバーに共有しよう

----- ステップ5 -----

SDGsアクションでむずかしかったところ/工夫したところ/頑張ったところは、

-
-
-
-

です。

----- ステップ6 -----

このSDGsアクションを通して、

-
-
-
-

なところがよかったです。 / に気づくことができました。



グループ発表で伝えられなかったアクションの工夫点と気づきを伝えよう

ステップ2

グループメンバーに感想を伝えよう





発表を聞いて、相手のアクションで良いと思ったところを伝えよう

グループメンバーの工夫点や気づきでいいと思ったところを

出来るだけたくさん伝えよう

~~なこだわりがよく伝わりました！
○○より

・~~にこだわっていていいね
・むずかしかったのにすごい
○○より

1枚のふせんに1つの良いところを書いてね！



もらったふせんはワークシートにはろう



ステップ3

**1・2学期の学びから
SDGsアクションを評価しよう**

ステップ 3-1

1・2学期の学びをふり返ろう



2学期の流れを確認しよう

1	夏休みのふり返り 自分の理想のまちを知る
2	SDGsアクションを知ろう (NHKかるた・カードゲームクロス)
3	SDGsアクションを企画 好きなこと×SDGs
4	SDGsアクションの取り組み 作成・改ぜん（もっと広めるためにできること）
5	SDGsアクションを伝える グループ・クラス・市長などへ



新しいアイデアを生み出すために バックキャストして今の自分にできることを見つける

1学期の学び

SDGsを達成するために大切な考え方

-バックキャスト-
未来から逆算して考える

バックキャストの方が
新しいアイデアを
生み出せる！

今の
状態

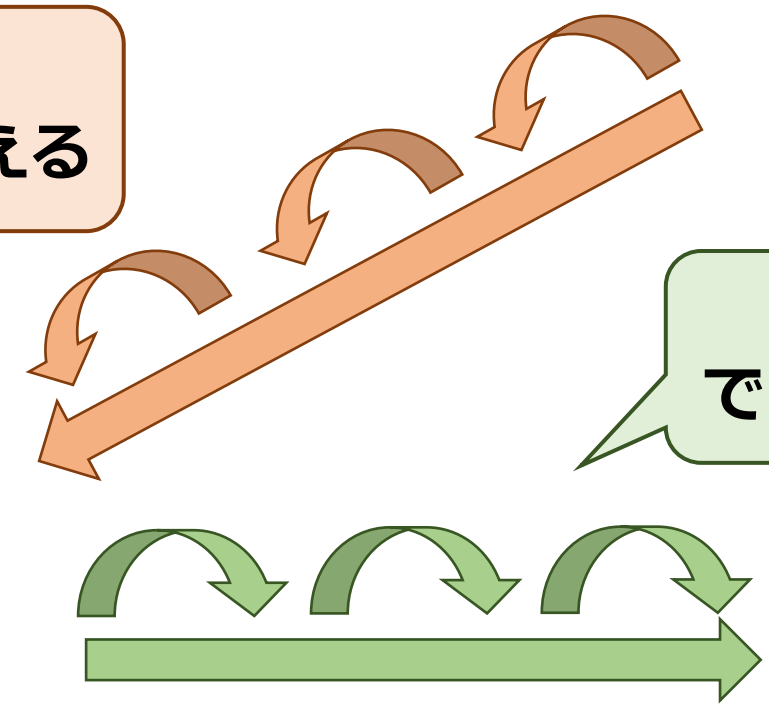
理想の
未来

-フォアキャスト-
できるところから取り組む

理想の
未来

現在

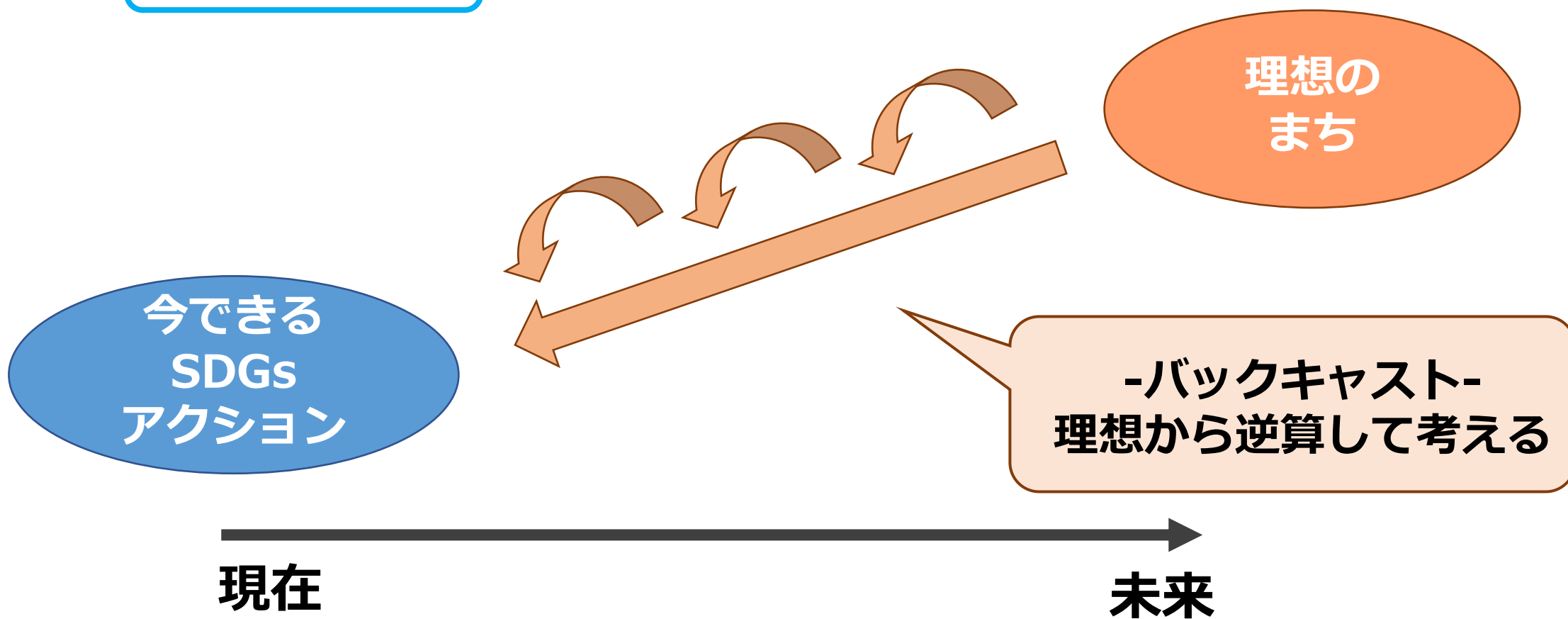
未来





理想のまちからSDGsアクションを考える

2学期の学び





SDGsアクションを続けるためには
自分の好き・興味とSDGsを掛け合わせることが大切

1学期の学び

幸福感が高い国はSDGs達成度も高いことがわかっている

好き・興味



社会が求めていること
(SDGs)



幸福感を感じながらSDGsの達成
に取り組むことができる



自分の好き・興味とSDGsゴールを かけ合わせてSDGsアクションを企画

2学期の学び

好き・得意なこと



興味のある
SDGsゴール



自分のSDGsアクションを企画



自分たちの行動が誰かの行動を変え、
行動する人がどんどん増えていく

1学期の学び

まちの学校

自分の学校

みんな

行動する
人数

行動する人が
どんどん増えていく！

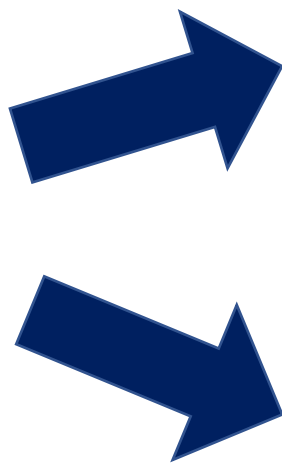


自分たちの行動・選たくが世界につながっている

1学期の学び



SDGsアクション



良いえいきょう



悪いえいきょう



自分たちのアクションで世界は**幸せ**にも**不幸**にも変えられる

個人の行動・意識の変化で世界は変わる

1学期の学び



1人1人の投票によって

社会が変わる



政府・会社

行動・意識の変化



社会が変わる



せんとく

1人1人の選択・意見で

お店や会社が変わる



個人



アクションをもっとたくさんの人に 広げるためにできることを考えた

2学期の学び



SDGsアクションの改ぜん



先生や市長への発表

個人の行動・意識の変化を周りに広げることで世界は変わっていく

ステップ3-2

SDGsアクションを評価しよう



自分のSDGsアクションを評価しよう

2 1・2学期の学びからSDGsアクションを評価しよう

当てはまる数字に○を付けよう

できなかった ←————→ よくできた

1. バックカスティングの考え方について理解できた 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
2. 好き・興味とSDGsの関わり大切さが理解できた 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
3. 自分のアクションによって理想の野々市市に近づけられた 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5
4. 理想を達成するためにさらにできることを考えよう

5. 実現させるために将来なにができるか考えよう

